

総社市教育委員会会議録

- 1 開 会 平成28年1月28日 午前 9時13分
- 2 閉 会 平成28年1月28日 午前10時53分
- 3 場 所 保健センター2階 資料展示室
- 4 出席又は欠席した委員
出席委員
委員長 米 谷 正 造
委員長職務代理者 林 直 人
委 員 下 山 洋 子
委 員 三 宅 眞砂子
委 員 (教育長) 山 中 榮 輔
欠席委員
委 員 小鍛治 一 圭
- 5 会議に出席した者
教育次長 矢 吹 政 行
参与兼庶務課長 三 村 和 久
学校教育課長 東 長 典
こども夢づくり課長 河 相 祐 子
生涯学習課長 柚 木 均
文化課長 尾 崎 啓 一
学校教育課主幹 風 早 潤 一
庶務課主幹 西 村 佳 子
- 6 会議録署名委員
三 宅 眞砂子 山 中 榮 輔
- 7 付議事件
議案第1号総社市教育委員会児童生徒表彰（さつき賞）について 原案可決
議案第2号総社市教育施設使用料徴収条例の一部改正について 原案可決
議案第3号総社市公民館条例の一部改正について 原案可決
議案第4号総社市図書館条例の一部改正について 原案可決
議案第5号総社市体育施設条例の一部改正について 原案可決
- 8 議事の概要 別紙のとおり

開会 午前9時13分

米谷委員長 ただいまから教育委員会を開会いたします。

この教育委員会には、議案5件が付議されております。

では、まず、会議録の署名委員についてであります。会議録署名委員は、会議規則第19条の規定により、出席委員中、三宅委員、山中委員の2名にお願いします。

では、議案第1号「総社市教育委員会児童生徒表彰（さつき賞）について」事務局から説明願います。

東学校教育課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいま事務局から説明がありました議案第1号について質問はありませんか。

【質疑・答弁】

米谷委員長 学校内はもちろん、地域においても、他の児童生徒の模範となるような子ども達を、各学校長ならびに、おそらく担任の先生とか、いろんな先生方のご意見をふまえた上での選出だと思います。

また、今回は他者に優しいとか、思いやりのあるということで、今年度、新たな教育大綱にあたる児童生徒も多いということです。よろしいでしょうか？

米谷委員長 お諮りいたします。

議案第1号については、原案のとおり可決してよろしいか。

(異議なし)

米谷委員長 ご異議がないようですので、議案第1号については原案のとおり可決しました。

米谷委員長 次に議案第2号「総社市教育施設使用料徴収条例の一部改正について」事務局から説明願います。

柚木生涯学習課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいま事務局から説明がありました議案第2号について質問はありませんか。

【質疑・答弁】

米谷委員長 昭和公民館の移転・新築に関連した変更ということですね。

柚木生涯学習課長 現在、建物自体は、福祉課が管轄している、昭和福祉センターという建物ですが、そこには職員もおりませんので、管理については、昭和公民館の職員が、昭和福祉センターの部屋を貸すということをやっていたんですが、新しい昭和公民館ができますので、西公民館、東公民館と合わせた、一括した使用料の使用料の徴収をしようとするものです。元にあった福祉課管轄の福祉センターの条例ですが、もしかしたらまた貸すかもしれないので、しばらくの間はそのままにしておきます。新しい昭和公民館は、現在周りに囲いをしておりますので外からは見えないですが、3月中には完成します。これは180号線の方から見た図です。ここに大きい県道ができて、この辺が美袋駅です。180号線の土手から下がって突き当たりが美袋駅ですが、その手前に建ちます。竣工式は、4月17日ですので、ぜひとも。

米谷委員長 何かご質問等ございましたらどうぞ。素敵な公民館ができますね。色合いも明るくていいですね。

皆さん、竣工式にはお手すきでしたらぜひとも出席していただければと思います。4月17日ですか？

柚木生涯学習課長 はい、またご案内いたします。

下山委員 図書館の視聴覚室の名称は、機材がいっぱいあるようなイメージだったのが、多目的室に変わってすごくいいと思いました。会議等でよく使われていたと思いますがそれ以外に、読み聞かせとか何か他の事にも使えますか？

柚木生涯学習課長 視聴覚室はあまり広くなく、この形で映写機がありましたが、今時ですのあまり映写機とかも使わなくなり多目的室になったんだと思います。ですから、平面図を見ましたら、何にでも使えるような感じになりますが、委員が仰られた部屋は、別の大きい会議室だと思います。もう少し改まった部屋が別にありまして、いつも教育委員会をしておりますような部屋がありますので、視聴覚室は特に会議などにも使う事はなかったと思います。読み聞かせとかはですね、今度は1回に子ども用コーナーを設けまして、あまり広さは変わらないですけど、利用者にとっては利用しやすい感じだと思います。また、多目的室も今度は子ども用コーナーとして使えるんじゃないかとは思っています。

米谷委員長 名前の通り多目的に使える、名前が変わるだけでイメージ的にも随分違いますね。

米谷委員長 お諮りいたします。

議案第2号については、原案のとおり可決してよろしいか。

(異議なし)

米谷委員長 ご異議がないようですので、議案第2号については原案のとおり可決しました。

米谷委員長 次に議案第3号「総社市公民館条例の一部改正について」事務局から説明願います。

柚木生涯学習課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいま事務局から説明がありました議案第3号について質問はありませんか。

建て替えによる場所の移動による地番の変更ということです。よろしいでしょうか？

【質疑・答弁】

林委員 昭和公民館の一室が日美分館になったということですね？

柚木生涯学習課長 今もそうなんですけど、日美分館は本当でしたら分館として建物を建てないといけないんですが、昔からの経緯で日美分館というのが一室だけあるんです。もちろん分館長がいらっしゃるんですが、行事的には一緒にやろうということで、昭和公民館と一緒に力を合わせてやってきていると思うんですが、この昭和公民館の中に日美分館作れば、一緒にいいよという地元の要望がありましたので、住所まで変えるのは条例上大変だということで、この中に一室設けるということです。

林委員 この際だから、分館なしで、もう昭和公民館だけでいいよという話にはならないで

すか？

柚木生涯学習課長 ならないです。昭和公民館長はいらっしゃいますし、日美分館長もいらっしゃいます。分館長ですから常駐はしないですが、近所の方なので。

米谷委員長 地域の事情があるんですね。

柚木生涯学習課長 これを建て替える時に、どこか違う所に分館を建ててくれという話が出てきてもよさそうなんですけど、そこまでは出てこなかったの。

米谷委員長 よろしいですか？

林委員 はい。

米谷委員長 お諮りいたします。

議案第3号については、原案のとおり可決してよろしいか。

(異議なし)

米谷委員長 ご異議がないようですので、議案第3号については原案のとおり可決しました。

米谷委員長 次に議案第4号「総社市図書館条例の一部改正について」事務局から説明願います。

柚木生涯学習課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいま事務局から説明がありました議案第4号について質問はありませんか。

【質疑・答弁】

米谷委員長 100円という価格設定も市内統一されているものということですし、今までなかったの、これが新たに追加されたということです。でも、100円っていい値段ですね。

柚木生涯学習課長 コンビニとかは高いですよ？白黒が20円というのは記憶があります。

米谷委員長 機械自体が高いですからね。

三村庶務課長 職員がコピーするので、その手数料も入っています。

米谷委員長 そうですね、著作権の問題とかありますもんね。

柚木生涯学習課長 ご本人ではなくて職員がやる手間賃です。

米谷委員長 納得しました。

米谷委員長 お諮りいたします。

議案第4号については、原案のとおり可決してよろしいか。

(異議なし)

米谷委員長 ご異議がないようですので、議案第4号については原案のとおり可決しました。

米谷委員長 次に議案第5号「総社市体育施設条例の一部改正について」事務局から説明願います。

柚木生涯学習課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいま事務局から説明がありました議案第5号について質問はありませんか。

【質疑・答弁】

米谷委員長 お子さん連れのご家族とか使用するのにいい場所ですね。管理棟から随分遠いのですからね。

柚木生涯学習課長 ロケーションがいいですからね。もう時期白鳥とかが降り立って、部屋から見えますので、割と良い所であります。自由広場に遊ぶ器具がありますので、休憩してもらって、お子さん連れで来ていただいたりできるかなと思います。ただ、外見など古くなっていますので、建て替えがよかったですけど、その予算はなかったんで、できる限り内装のリニューアルをしました。普通でしたら今はサッシですが、そこは、木の枠で雰囲気を保っていて、網戸とかも全部破れております。サッシの網戸を変えるのは簡単ですが、木の枠の網戸を変えるのは結構かかります。

林委員 2部屋というのは、このカーペットの部屋と、調理場を含む部屋ですか？

柚木生涯学習課長 カーペットの部屋と、調理場を含むこの部屋のことです。

林委員 調理場も300円で、カーペットだけの所も300円？

柚木生涯学習課長 今のところはそうです。

林委員 何畳くらいありますか？

山中教育長 35㎡なので、カーペットの部屋だけで10坪くらいです。

柚木生涯学習課長 そうです。12畳よりももっと多いです。

林委員 昔の校舎を思い出します。

米谷委員長 この写真はそうですね。

林委員 12畳あれば、結構入りますね。

米谷委員長 下の方には壁なんかなかったですよ。炊飯場はありましたけど、屋根だけでしたし。あと東屋とかなかなかいいですね。貴重な空間です。

柚木生涯学習課長 もうちょっとしたら雨漏りがしてくると思います。

米谷委員長 じゃあまた改修をしてください。僕も見に行ってみます。

下山委員 この場所には遠足等で行ったことがあるんですが、野外炊事場は行ったことがなく19時までですね。ふれあい棟は17時までですが。野外炊事場って火を使ったり、キャンプをしたりできる所ですか？

柚木生涯学習課長 あそこは、ガスはないと思います。

下山委員 キャンプで薪を焚いたりできますか？

柚木生涯学習課長 キャンプ場的なものはないんですが、炊事場と言っている関係で、水はあるので、薪はたぶんOKじゃないかと思うんですが、その辺は確認しておきます。

下山委員 だけど19時までですね。

柚木生涯学習課長 私共も最初、同じ時間でいいんじゃないかと言ったんですが、施設などの関係があるので17時までにさせていただきます。

米谷委員長 他にはございませんか。また利用する状況によっても、指定管理の方で何かいろいろ考えられるかも分かりませんか？

柚木生涯学習課長 利用方法については指定管理に考えてもらおうとは思っています。

米谷委員長 お諮りいたします。

議案第5号については、原案のとおり可決してよろしいか。

(異議なし)

米谷委員長 ご異議がないようですので、議案第5号については原案のとおり可決しました。

米谷委員長 次に、教育長の報告をお願いします。

山中教育長 【教育長報告】

前回、12月25日以降12月は報告事項がほとんど何もなく、1月に入ってから、1月19日に高校生議会がございました。内容は、次長の方からご報告します。

20日には、県の教育長と岡山県内の市の教育長の連絡会がありまして、そこで、県の教育長から、県が来年度に何を新規に実施するのか話がありました。ポイントは、不登校対策を含めた問題行動対応ということで、スクールソーシャルワーカーとかカウンセラーとか支援員を従来よりちょっと増やすということ、スマホの対応をやるということでした。もう一つは、教職員の多忙感を少しでも解消するために、業務アシスタントの配置を35校から50校に増やす。放課後学習サポートを今50校やっているところを、120校にするとか、今までの対策を少しレベルアップするということと、部活の支援員を初めて新設するということです。部活支援員は学校との調整が必要なんです、とりあえず26校分です。部活を学校の教員がやっているのは日本だけだということもあるので、部活をやりたい先生もいますが、そこらのところを少し考えていくということです。それから、「頑張る学校」3000万円は続けていく。学校の荒れ防止については、総社の場合はそれほど必要ないんですが、警察連携が有効に働いていると、倉敷の教育長からコメントがありました。警察官が指導に来た時に、子どもが警察官を殴ったか先生を殴ったかで、14歳以上は逮捕できるわけですから、即逮捕したそうです。そういうことをきちっとやることによって、子ども達も意識が変わってきて、少し減ってきたということです。それだけでは駄目なんでしょうが、そういう学校対応と個別対応の両方と、モデル校対応もやるそうです。荒れている学校はまだか二十数校ほどあり、減っていないのでそれへの対応に注力するとコメントがありました。

もう一つ、市の教育長だけでディスカッションをしたのですが、小学校に英語教育が平成32年から入るということで、それに向けて教員の専門性アップをどうするかという話です。どこの市もかなり大変で、きちっとできていないということでした。

もう一つは、コミュニティスクールをどうするかという話ですが、国がコミュニティスクールをやれということで、岡山県も突然コミュニティスクールをやるという風になりました。一番進んでいるのは岡山市ですが、10年ぐらい前からやっていますからかなり進んでいます。15市中、やるといって声を上げたのは、新見とそれから笠岡です。この辺は前からそういう素地があります。それ以外の市は、ちょっと模様眺めというか、その方向では検討するということです。ただ、必要ないのでやらないという市がいくつかあります。岡山市は、

中学校区でコミュニティスクールをやっています。他の市は、単独校でやるということです。私共は、できれば中学校区でやりたい。昭和地区をモデルにして、負荷が増えないようにしたいと思います。それと同じような考え方が玉野市です。今まで、学校評議委員、学校評価委員、学校支援地域本部、いろんなシステムが重なり合っていますが、同じ機能ですから、そういうことを全部まとめてやらないといけないので、その整理が必要だという認識です。認識は、玉野と我々は一緒です。岡山が、一番苦労したのは、人選と、作業負荷の増加です。中学校区でやるとその調整がいるんです。

それから、1月22日は、市長会と市の教育長の意見交換会でした。目的がよく分からなかったんですけど、当日行って分かったのは、各市町村で教育に関して共通の課題があるはずなので、それを共通課題として一致したものだけ対応策について協議して、県に申し入れていこうという意図でした。たぶん美作市長がそれを提案されたと思いますが、他の市長さんはあまりそういう認識がなかったようです。

こども子育て会議は、後で説明がありますので省略します。

矢吹教育次長 【高校生議会について報告した。】

米谷委員長 ただいまのご報告について何かご質問等がありましたらお願いします。

コミュニティスクールについては、新たに「馳プラン」とかいわれるものがおこるらしいですね。今教育長が言われたように、重複分を解消するとか、教員養成の段階から、初任者で経験を積むにつれてどういう風に地域と関わるかというのを整理するそうです。

林委員 コミュニティスクールについてですが、私も県教委にいた頃、岡輝中学校区域で新しいタイプの学校づくりをということで、その時のイメージとしては、幼小中の連携や、家庭版のこれをきちんとやりましょうとか、学校をオープンにして実状を見てもらったり、支援をお願いするとかしました。でも、謳っているのは、コミュニティですので、地域の人が学校経営に参画するというのをどう折り合いをつけていくのかというのが課題となっていたんですけど、今どこまでやろうとしているのかという話ですよ。そういったことは今までも出てきたり引っ込んだり、また出てきたり引っ込んだりして、前は、阿部首相の時に出てきたのかなと思います。今度もまた文部科学大臣が替わったので。県が今どのようなことをイメージされているのかを私は知りませんが。

三宅委員 意識の高い高校生の方が議会に参加されているんだなと思いました。子育て応援団ということで、ボランティアの募集をしていますが、なかなか難しいですね。今は、保幼小中の中学校までで、高校の方とも連携をとりながらやっていくという方向になるんでしょうか？

総高の方がかなりレベルがという感じで、皆さんに来てもらいたいということがあるようです。南高にしても総高にしても、もうちょっと中学生や高校生が来てくれたら、ちょっと変っていくのかなと思いました。

山中教育長 今、南高や総高でカリキュラムの中にそういうものを入れてあります。夏休みの

ボランティア活動はマストなんです、ちゃんとした年間計画があつて、その中にはめ込まれているんです。それ以外に、午後、学校終わってからボランティアというのはなかなか難しいです。そういう調整を今やっています、総社高校の場合は、総社小学校がすぐ近くにありますが、夏休みに子ども達が行って、ピアサポートじゃないですけど教えてもらいます。そういうことを、これから計画的にやるためには、総社高校の中に窓口の先生が欲しいんです。中学校長と高等学校の校長とのコミュニケーションの場があるので、そういうことを申し上げていますが、それぞれの学校の都合があるので、上手くコントロールされていないんです。だから個別になってしまう。誰がどの時期に何をやるかというのは手を挙げて自分達が自主的にやるのと、学校自体が誰が行くかを計画の中にちゃんと入れてコミュニケーションがある学校もあります。大学のボランティアに比べ、ちょっと自由度が低いと言ったコンディションです。

米谷委員長 高校生は義務付けられていますよね？

山中教育長 義務、マストです。

米谷委員長 それをどういう風に連携していくかというだけです。

山中教育長 南高がだいたい400人弱で総高が100人くらいです。夏休みを入れてですから、南高の方がやはりそういう点ではよくやっていると思います。

下山委員 コミュニティスクールの件で、学校評価が始まった頃の指定校になって、視察に行かせてもらった時に、学校評価評議委員会と関係者評価とか、コミュニティスクールとか、何がどう違うのか、一緒のことかなと思っていました。学校にとっては、担当者の件とか運用の部分で、やはりスリム化してもらえたらいいなと思っていました。

議会については、高校生の意識の高さなどすごいいと感じました。こんな場所で質問しているのか分からないですが、高校生の質問の中に、18歳からの選挙権に対して、高校生が不安を持っているか、情報提供について市への呼びかけがあつたかどうかを教えてください。

矢吹教育次長 今回の高校生議会の大きなテーマの一つは、これから18歳で選挙権を得るということで、政策提言なり何なりして、どれだけ政治参加をしていこうかということです。直接質問の中で選挙権についてのことはありませんが、議会終了後に、これから選挙権を得るから、それに対して政策参加を謙虚にして、政治的に社会参加していこうという決議文を、高校生議会の委員さんの皆さんの賛同で決議するといったことがありました。

米谷委員長 ありがとうございます。他にご質問等ありませんか。

三宅委員 さつき賞についてですが、第4号で規定に該当する生徒がある時は、各学校1人とは決まっていないですよ。大規模校だと、複数でもいいんじゃないですか。800人の小学校から1人と、60人ぐらいの小学校から1人だと、やっぱり表彰されたということは、後々子どもの心にとっていい影響があるので、予算の問題があるんでしたら、その辺りを考えていただきたいなと思っていました。

米谷委員長 来年度に向けて、よいことですから、別に多いことはいいと思いますし、三宅

委員が言われるように、規模によっても違うことがあると思います。その辺りちょっと他に
ご意見があれば、いただければ。

林委員 以前、さつき賞の時に、個人じゃなくて生徒会とか児童会とか集団でも結構出ていたんです。表彰対象が無名感があって、もっと絞った方がいいんじゃないかということで、もう集団は挙げないということにした経緯があります。でも、どの学校にも1人は必ず挙げてほしいという希望あり、1人ずつ必ず挙げるようになりました。学校は、例えば他にも、山陽新聞の桃太郎であるとか、警察署の表彰などいろいろあります。そうすると、さつき賞は最優先に考えて、この子はこっちに挙げようとかいろんなことを考えて挙げていました。そういった慣例がたぶん残っていましたが、言われたらたくさんの方もあると思いました。例えば人命救助を3人でしたら、3人同じような形で表彰しないといけないんじゃないかと思いました。委員の話聞いてそういう風なことを思った次第です。

米谷委員長 私の職場でも、定員が多い学科は、学長賞とか学科長賞というのがありますが、複数名です。あと専攻が分かれたら、各専攻から同じ学科でも1名ずつとかいう規定があります。キャパの問題とかやっぱり考慮する必要があっていいのかなと私も思います。

林委員 最初作った時、表彰することによって、その子がちょっと目立って浮いてしまうということも話題に上がったことがあるんですけど、定着したのでそういうことはないんじゃないかと思います。

下山委員 本当にこれを選ぶ時には、学内でクラス単位で出して、それからまた絞って全校の先生達と話し合っって一人決めるんですが、多かったら多いなりに大変、小さかったら小さくて大変で、先ほど林先生が言われたように、大きい所はそれを出した後で、若葉賞とか桃太郎賞とか、警察の賞とかいろんなところで子どもの名前をなるべく出してやろうとしていました。それから、必ず朝礼で紹介したり、学内のこういうことで目立った子みたいな紹介をしようとしています。この場合は1人で仕方がないかなあ。どの学校が何人というとなんか難しくなるかなあということを感じています。

米谷委員長 林先生が言われたように今までの経緯もいろいろあるようですので、来年度に向けていろいろな方面から検討していただきたいと思います。ご意見ありがとうございます。

米谷委員長 次に、報告事項等に移ります。

では、「大学との協定締結状況について」事務局から説明願います。

矢吹教育次長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいまの事務局の説明に対するご意見等はありませんか。

【質疑・答弁】

米谷委員長 大学機関と連携することで、それを子ども達に良いように反映していただければ、本当に我々も遣り甲斐があります。

林委員 教育効果は、大学生にとってもあると思います。ですから、本当にWinWinの関係で、

進められる事業がないかなと思います。何かをやって、小学生に教えて、でも上手くいかない場合は、今度は自分の課題を作って、また勉強してくれたらいいなといった形ですね。

米谷委員長 はい、ありがとうございます。他に何かございましたら。

また新たに起こることもあると思いますので、またその時にはご報告いただけたらと思います。

米谷委員長 次に、「子ども・子育て会議について」事務局から説明願います。

河相こども夢づくり課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいまの事務局の説明に対するご意見等はありませんか。

【質疑・答弁】

米谷委員長 放課後児童クラブですが、保育園とか幼稚園に行っていて、1年生になって児童クラブで行かれていない。児童クラブには200人ちょっとぐらいしか行かれていないということは、今まで保育園に入れられていた方はどうされているんですか？

河相こども夢づくり課長 実際、これまでも、25年度でいうと290人卒業した中の196人しか利用していない。この100人は何なんだろうと思っているところなんですけど、兄弟関係があって、お兄ちゃんが4年生とかにいて、お兄ちゃんが、学童がなければ帰ってこられますし、あとは近所にお祖父ちゃん、お祖母ちゃんがいらっしゃって、そういった方の支援を受けて生活をされていらっしゃるのか。基本的には1年生のご利用は優先ですので、1年生で待機にはなっていないはずですので、そもそもの申し込みがないということだと思います。

米谷委員長 全ての児童クラブで受け入れられるようになっていきますか？

河相こども夢づくり課長 1年生は基本的には受け入れができていますので、そもそも保護者が申し込みをされていないようです。

米谷委員長 保護者がそういう判断をされたということですか？

河相こども夢づくり課長 はい。そういうことです。

米谷委員長 はい、分かりました。何かご質問、ご意見等がありましたら。

米谷委員長 林委員いかがですか？

林委員 放課後児童クラブについては、対象が6年生まで拡大されていますが、そんなに多くはないんだなあと思いました。値段は幾らでしたか。それぞれの放課後児童クラブで値段を設定されていると思いますけど、だいたい平均金額はどれぐらいですか？

河相こども夢づくり課長 だいたい平均的な金額で申し上げますと、一ヶ月7000円が平均的なところなんです。

林委員 1人7000円ですね。

河相こども夢づくり課長 はい。夏休みとか長期休業中になりますと、もう少し高くて10000円とか、12000円とかあたりが一般的な料金になります。

林委員 会議に出ましたが、指導員不足というのが非常に深刻になっていました。今、指導

員については、資格や研修とかその辺を義務付けられていますからね。またですね、保育士も足りないということもありますし、いろんなところで人手の問題が、幼保に関わってくるなどと思いますね。

下山委員 3点ほど質問をさせていただきます。資格は、教員や保育士の免許を持っていない人が、研修を受けたらそれを取れるという意味でしょうか。それから、例えば山手で待機の子が、雪舟くんを利用して新本に行った場合、雪舟くんの料金は保護者負担になりますか。

それから、長期休業中の定員割れで待機児童になっていた子が、長期休業中は北小学校に行く場合は親が連れて行きますよね。冬休み、夏休み、春休みだけのそういう放課後児童クラブを利用したいという子供が出た場合もそこへ行きますか？

河相こども夢づくり課長 雪舟君の料金については、子供の料金が200円なんです。その半分は市で負担させていただいて、半分は保護者負担をさせていただいています。あと資格につきましては、保育士とか幼稚園教諭、小学校教諭の免許をもらっていない方については、そういった施設で何年かの経験が必要です。経験した方が研修を受けていただくことで、主任の支援員になれるということです。主任の支援員というのは、クラブに1人置かなければいけない人ですが、補助の支援員という方は、そういう資格は特には必要ないです。

もう一点が、長期休暇中の教室につきましては、基本的には長期休暇中のクラブを選択した方は、通常のクラブには入れないですので、普段はお家へ帰ってお留守番をしていただいて、夏休みだけは、朝から保護者の方が北小学校へ連れて行っていただいて、お迎えも北小学校へ行っていただくということになります。

米谷委員長 他にございませんか？

林委員 資格という形で、やっぱり資質ということを問われた時に、ある程度そういったものを備えていないといけない流れになってきたと思います。うちでも資格を取るための研修をやっています、来ている人は、だいたい女性なんですけど、若い男性の方もいらっしゃいます。ただ、生活はどういう風になっているのかな、やっぱり賃金的にちょっと低いかなという感じがするので、そこのところと確保というところがやっぱりリンクしているのかなという風に思います。そこらへんが難しいと思います。

米谷委員長 ちょっと変わるんですが、6ページの完全失業率、非正規雇用率について、これは全国的な傾向の資料だということだったんですが、総社市の場合はどんな感じか分かりませんか？

河相こども夢づくり課長 はい。こういう統計を取っていないので、本当は総社市の数値があれば提供させていただければよかったです。そうだろうという感覚でしか持っていないので。

米谷委員長 以前、小学校に入ってから、子どもの教育に関わる時間が、母子家庭、父子家庭では取れないので、学力低下を招くという話も上がってきたことがあったので、就学前に

しっかりしておかなければ、それがずっと後に尾を引くのかなというようなことを、このデータを見て思ったものですから。就学前のこの状況、待機児童をなくすような状況に手を打っていかないといけないだろうと、このデータを見て余計に思いました。

河相こども夢づくり課長 今ちょうどひとり親家庭の実態については、県立大学の近藤先生に調査をしていただいているところで、ちょっとまだその結果が反映できていないんですが、年度末には結果がまとまると思いますので、またご紹介させていただきます。

米谷委員長 はい、お願いします。他にございますか？

非常に重要なことですので、新しい情報が入りましたら、その都度ご報告いただけたらと思います。

米谷委員長 他に報告事項等はありませんか。

東学校教育課長 【学校園の卒業式、入学式の日程案内及び参加調整のお願いをした。】

三宅委員 【インフルエンザの感染状況を報告した。】

米谷委員長 では、次回の教育委員会の日程についてであります。既にご承知のとおり、2月22日（月）午後2時から保健センター2階資料展示室で開催いたしますので、ご参集願います。

この際、3月の教育委員会の日程について、事務局から提案願います。

（3月の教育委員会について日程調整）

米谷委員長 では、3月の教育委員会は、3月11日（金）午前9時15分及び3月22日（火）午後2時半から西庁舎301西会議室でそれぞれ開催いたします。

では、これで審議がすべて終了いたしましたので、本日の教育委員会を閉会いたします。

【閉 会】

閉会 午前10時53分